

成人おめでとー

ございます



一月十日(日)玖珠町成人式が行われ、一七九名の方が大人の仲間入りをしました。今年の新成人は全員平成生まれ、未来を担う新しい風となり活躍されることを期待します。

新成人の白石宗史さんから、「二十歳の抱負」の投稿をいただきましたので紹介します。



塚脇中央町
としふみ 宗史さん
白石

まずは、この場を借りまして私という人間に関わってくれた多くの方に感謝申し上げます。

両親をはじめとする家族、多くの貴重な時間を共有してくれた友達、先輩方、後輩達、沢山の教養を教えてくれた先生方、そのほかにも多くの場面で私と関わってくれた方々。本当に有難うございます。皆さんがいたから、私が存在しているのだと二十歳になった今、痛感しています。私は今まで多くのことを

経験してきました。部活動、大学受験、祖父の死、友人の死。時にはいい思い出だけではなく、苦い思い出やつらい思い出など、成功とはいえない思い出もありました。しかし、それらの思い出は一步、また一步と私を成長させてくれました。

私は今、大分の大学にて経済について勉強をしています。大学という場においても、多くの学問と多くの人に関われていることは、とても幸せに感じています。

これからもさらに自分を高め、私を育ててくれた多くの人々に少しでも恩返しができるよう努めていきたいと思えます。

いきいきサロン「語り合いの集い」で初笑い

塚脇地区のいきいきサロン「語り合いの集い」は、毎月1回くすふれあいホールで開催しています。

このサロンは、塚脇在住の安部定さんが、高齢者の引きこもり予防などを目的に平成11年に個人ボランティアとして立ち上げ、10年以上になります。1月のサロンは、大型スクリーンで「綾小路きみまろ」の漫談DVDの鑑賞会を行い、会場には

大きな笑い声が響きました。くすふれあいホールでは、各地区のいきいきサロンにプロジェクターなどの貸出をしていますので、お問い合わせください。



「スポンジボールテニス県大会へ」行ってきました

府アリーナで開催され、玖珠地区から二チーム十二名が参加しました。

コミュニティ健康福祉部会が健康づくりのために取り組んでいる「スポンジボールテニス」の大分県大会が、一月二四日(日)に別

第三回目の県大会で、大分市・別府市・佐伯市・豊後大野市・杵築市と玖珠町



から三〇チーム二一〇名の参加があり、一〇代から七〇代までの幅広い年齢層の選手が集まりました。一チーム六名男女のダブルスで試合を行い、玖珠チームは初めての参加にはまずまずの成績でした。初めての試合で、最初は緊張気味でしたが、県内各地区の選手と交流を図ることができ、有意義な大会参加となりました。毎週土曜日に練習していますので、皆さんもぜひ参加下さい(4ページに練習の詳細を掲載)